

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年11月28日(2013.11.28)

【公表番号】特表2013-514857(P2013-514857A)

【公表日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【年通号数】公開・登録公報2013-021

【出願番号】特願2012-545924(P2012-545924)

【国際特許分類】

A 6 1 F 7/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 7/08 3 6 1 E

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月9日(2013.10.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者服の内面上に支持された膨張式対流保温器(150)によって少なくとも1つの患者保温モードが提供される患者保温装置(20)内の患者服であって、

前記患者服は、

内面(106)及び外面(104)を有する本体部(102)と、

前パネル(108)及び後パネル(110)と、

前記前パネル及び前記後パネルを結合する中央パネル(112)と、

前記中央パネルの互いに反対となる側部にある複数の袖部(114)と、

前記複数の袖部の間にある、前記中央パネル内の頭部開口(30、116)と、を備えるポンチョ型患者服(22、100)であり、

前記膨張式対流保温器は、前記内面(106)上に支持され、前記前パネル及び前記中央パネルに沿って少なくとも前記頭部開口まで延在し、

少なくとも1つの吸気口(27、152、153)が、前記膨張式対流保温器の非通気性の部分(158)を通して開口することの特徴とする、患者保温装置内の患者服。

【請求項 2】

前記膨張式対流保温器は、少なくとも周辺シールによって互いに封止された非通気性材料シート及び通気性材料シートを有し、

前記非通気性材料シートは、前記患者服の前記内面に取り付けられ、

前記少なくとも1つの吸気口は、前記非通気性材料シートにある、請求項 1 に記載の患者保温装置内の患者服。

【請求項 3】

前記膨張式対流保温器は、個々の膨張式の区分を有し、

前記少なくとも1つの吸気口は、第 1 の区分内への少なくとも1つの吸気口、および、第 2 の区分内への少なくとも1つの吸気口を含む、請求項 2 に記載の患者保温装置内の患者服。

【請求項 4】

前記膨張式対流保温器は、非通気性材料シート、および、共通の周辺に沿って該非通気性材料シートに封止された通気性材料シートを有し、

前記非通気性材料シートは、前記内面に取り付けられ、

前記少なくとも 1 つの吸気口は、剛性材料からなる枠を含み、該剛性材料からなる枠は、前記非通気性材料シートの開口の周りで該非通気性材料シートに取り付けられる、請求項 1 に記載の患者保温装置内の患者服。